

2012年9月25日  
株式会社ディスコ

高校におけるキャリア教育に関する調査  
**キャリア教育は95.2%の教員が「実施効果がある」と評価、  
課題は教員にかかる負担の大きさ。**

就職・進学情報会社の株式会社ディスコ（本社：東京都文京区 代表取締役社長：夏井丈俊）は、高等学校におけるキャリア教育の実態についての調査を実施いたしました。全国1,049校より回答をいただき、調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

◆ 新学習指導要領への対応は54.0%、専門部署の設置は10.9%に留まる。

新学習指導要領への対応度については、54.0%の高校で「できている」と回答しているものの、「どちらかと言うと対応できていない」(14.1%)、「できていない」(3.4%)、「よくわからない」(26.2%)の回答は、実に43.7%という結果でした。また、キャリア教育専門部署を設置している高校はわずか10.9%に留まり、「進路指導部署が兼務」が65.6%に上りました。(図表①-1～2参照)

◆ 今年度の具体的な実施内容は、「大学による出前授業」、次いで「OB・OGの講演」の順。「インターンシップ」は、地域により30ポイントの差。

過去実施したキャリア教育の具体的な実施内容は、回答者全体では「大学・短大による出前授業」(66.7%)、次いで「自校のOB・OGによる講演会」64.3%の回答が多く、現在実施している内容も「大学・短大による出前授業」(61.9%)、「自校のOB・OGによる講演会」(60.8%)と、ほぼ同じ結果になっています。地域別でみると、差が最も大きく開いたのが「インターンシップ」で、最も高い九州・沖縄(67.9%)に対して、関東(37.6%)が最も低く、約30ポイントの差があります。(図表②-1～2参照)

◆ 「進路選択への生徒の関心が高まる」が実施効果1位に。今後の課題は、教員にかかる負担が最も多く6割以上の回答

キャリア教育の実施効果として向上した項目について、「進路選択への生徒の関心」(85.6%)、「生徒の意欲」(73.7%)が続き、生徒に対する貢献度についても、役に立っている(とても役に立っていると思う(18.0%)とある程度役に立っている(77.2%)の合計)が95.2%に上っており、一定の評価が得られましたことが伺えます。一方、今後キャリア教育を推進するにあたっての課題として、「教員にかかる負担が大きい」(64.9%)、「キャリア教育の定義が校内で共有できていない」(45.5%)などがあがっており、効果は望めるものの、課題も大きいといえそうです。(図表③-1～3参照)

《高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート》

調査対象：全国の高等学校 5,126校

調査方法・期間：郵送によるアンケート質問紙 2012年7月23日～8月31日

回答校数：1,049校

調査機関：株式会社ディスコ 教育広報カンパニー 企画開発グループ

<本リリースに関するお問合せ先>

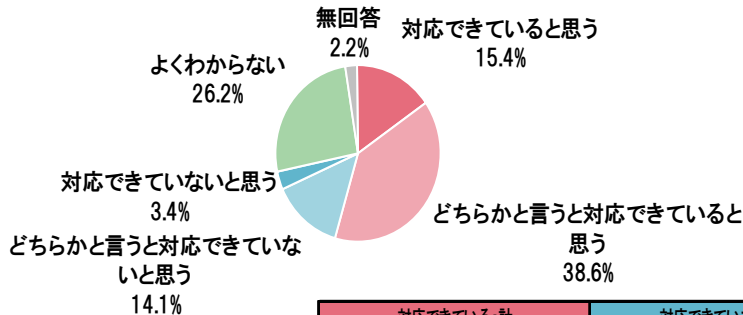
●株式会社ディスコ

TEL：03-5804-5707 FAX：03-5804-5919 E-mail：pr@disc.co.jp

図表①-1

■ キャリア教育の「新学習指導要領」への対応度[全体/単一回答]

回答者全体 (N=1049)



回答者全体	N	対応できている・計		対応できていない・計		よくわからない	無回答	対応できている・計	対応できていない・計
		対応できていると思う	どちらかと言うと対応できていると思う	どちらかと言うと対応できていないと思う	対応できていないと思う				
回答者全体	1,049	15.4	38.6	14.1	3.4	26.2	2.3	54.0	17.5
エリア									
北海道・東北	215	14.9	38.1	14.4	5.1	25.6	1.9	53.0	19.5
関東	298	16.8	42.3	9.4	3.4	26.8	1.3	59.1	12.8
中部	185	14.6	41.6	16.8	3.2	21.1	2.7	56.2	20.0
近畿	120	13.3	33.3	17.5	5.8	28.3	1.7	46.7	23.3
中国・四国	100	15.0	41.0	11.0	0.0	31.0	2.0	56.0	11.0
九州・沖縄	131	16.8	29.8	19.8	1.5	27.5	4.6	46.6	21.4

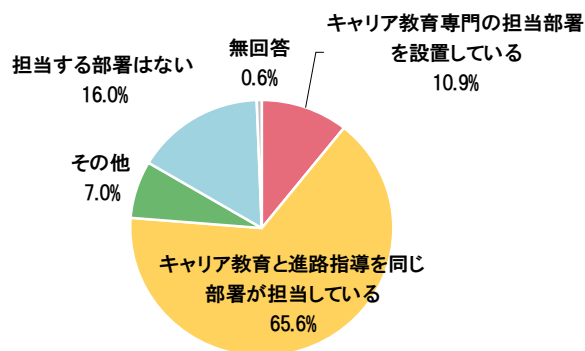
(%)

データ出所：株式会社ディスコ『高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート集計結果レポート』（2012年9月）

図表①-2

■ キャリア教育担当部署の設置有無[全体/単一回答]

回答者全体 (N=1049)



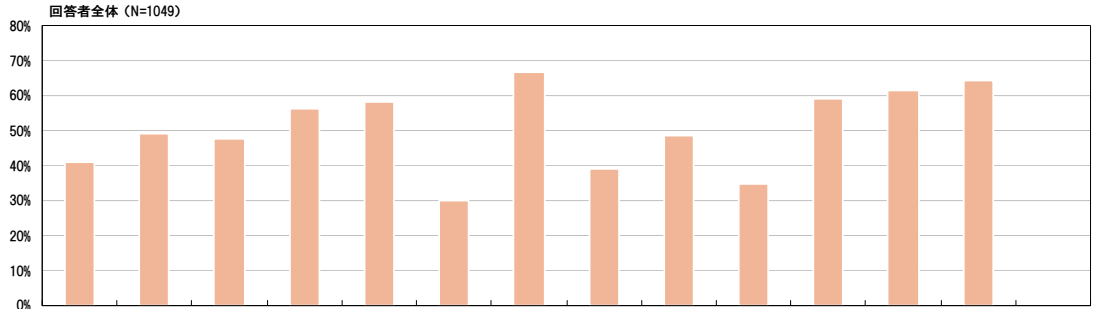
回答者全体	N	キャリア教育専門の担当部署を設置している	キャリア教育と進路指導を同じ部署が担当している	その他	担当する部署はない	無回答
		10.9	65.6	7.0	16.0	0.6
回答者全体	1,049	10.9	65.6	7.0	16.0	0.6
エリア						
北海道・東北	215	11.2	59.5	6.5	21.4	1.4
関東	298	8.7	71.5	4.7	14.8	0.3
中部	185	10.3	70.3	4.9	14.6	0.0
近畿	120	10.8	56.7	10.0	21.7	0.8
中国・四国	100	12.0	66.0	13.0	8.0	1.0
九州・沖縄	131	15.3	63.4	8.4	13.0	0.0

(%)

データ出所：株式会社ディスコ『高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート集計結果レポート』（2012年9月）

図表②-1

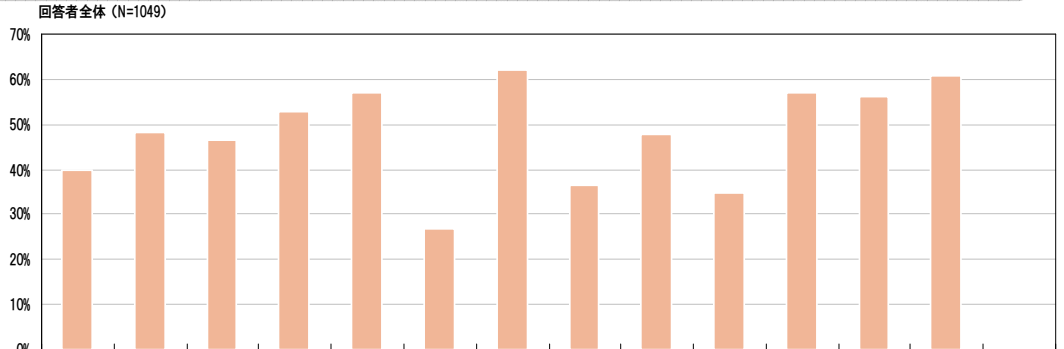
■ 生徒に対するキャリア教育の具体的な実施状況 ①昨年度までに実施したことがあるもの〔全体/それぞれ複数回答〕



回答者全体	N	実施内容																
		各教科・科目で学ぶ内容が、日常生活や仕事に活かされているかを伝えている	各教科・科目を学ぶ面白さ・楽しさを伝えている	各教科・科目を学ぶこととによって培われる能力とそれらの意義を伝えている	インターンシップ	企業への職場訪問・職場見学	企業・NPO等による出前授業	大学・短大による出前授業	専門学校・その他学校による出前授業	大学・短大への体験入学	専門学校・その他学校への体験入学	ボランティア活動	企業で働いている人による講演会・講話	自校のOB・OG(大学生)による講演会・講話	当てはまるものはない	無回答		
回答者全体	1,049	40.8	48.9	47.8	56.1	58.1	29.9	66.7	39.0	48.7	34.9	58.9	61.3	64.3	0.0	3.3		
エリア																		
北海道・東北	215	35.3	43.7	46.0	68.4	60.9	28.8	60.5	33.5	48.8	39.1	61.4	58.6	55.8	0.0	3.7		
関東	298	44.3	50.7	47.7	41.9	48.3	26.8	65.8	38.9	41.9	29.2	58.1	57.4	66.1	0.0	4.0		
中部	185	41.1	50.3	48.6	63.2	65.4	32.4	71.4	45.9	54.6	42.2	54.1	69.7	66.5	0.0	2.2		
近畿	120	40.0	44.2	41.7	42.5	48.3	26.7	78.3	40.0	46.7	25.0	50.8	56.7	70.0	0.0	2.5		
中国・四国	100	43.0	54.0	57.0	62.0	79.0	35.0	65.0	39.0	53.0	38.0	64.0	70.0	70.0	0.0	2.0		
九州・沖縄	131	40.5	51.9	48.1	66.4	58.0	34.4	63.4	37.4	54.2	37.4	67.2	60.3	61.1	0.0	4.6		

(%)

■ 生徒に対するキャリア教育の具体的な実施状況 ②今年度を実施している(実施予定がある)もの〔全体/それぞれ複数回答〕



回答者全体	N	実施内容																
		各教科・科目で学ぶ内容が、日常生活や仕事に活かされているかを伝えている	各教科・科目を学ぶ面白さ・楽しさを伝えている	各教科・科目を学ぶこととによって培われる能力とそれらの意義を伝えている	インターンシップ	企業への職場訪問・職場見学	企業・NPO等による出前授業	大学・短大による出前授業	専門学校・その他学校による出前授業	大学・短大への体験入学	専門学校・その他学校への体験入学	ボランティア活動	企業で働いている人による講演会・講話	自校のOB・OG(大学生)による講演会・講話	当てはまるものはない	無回答		
回答者全体	1,049	39.7	48.3	46.6	52.9	56.8	26.9	61.9	36.6	47.8	34.9	56.8	56.3	60.8	0.1	6.1		
エリア																		
北海道・東北	215	34.9	43.3	44.7	64.2	59.5	27.0	52.1	31.2	49.3	40.9	54.9	54.4	53.0	0.0	6.0		
関東	298	44.3	51.3	49.3	37.6	49.0	26.2	63.4	37.2	45.0	29.2	57.7	55.4	64.4	0.0	4.0		
中部	185	35.7	45.9	42.7	61.1	62.2	24.3	64.3	39.5	50.3	37.8	51.9	61.6	60.0	0.0	8.1		
近畿	120	40.0	41.7	36.7	38.3	46.7	25.8	68.3	35.8	39.2	24.2	47.5	50.0	59.2	0.8	10.0		
中国・四国	100	43.0	57.0	59.0	57.0	68.0	29.0	62.0	38.0	50.0	37.0	60.0	61.0	68.0	0.0	6.0		
九州・沖縄	131	39.7	52.7	48.9	67.9	63.4	31.3	64.9	39.7	54.2	42.0	71.0	56.5	62.6	0.0	4.6		

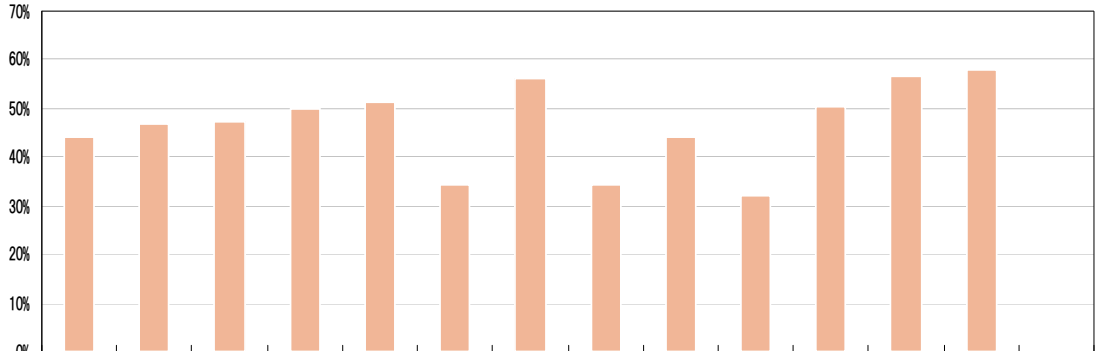
(%)

データ出所：株式会社ディスコ『高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート集計結果レポート』（2012年9月）

図表②-2

■ 生徒に対するキャリア教育の具体的な実施状況 ③ 来年度以降実施したいと考えているもの [全体/それぞれ複数回答]

回答者全体 (N=1049)



		N	各教科・科目で学ぶ内容が、日常生活や仕事にどのよう活かされているかを伝えている	各教科・科目を学ぶ面白さ・楽しさを伝えている	各教科・科目を学ぶことによって培われる能力とそれらを伝えている	インターンシップ	企業への職場訪問・職場見学	企業・NPO等による出前授業	大学・短大による出前授業	専門学校・その他学校による出前授業	大学・短大への体験入学	専門学校・その他学校への体験入学	ボランティア活動	企業で働いている人による講演会・講話	自校のOB・OG(大学生)による講演会・講話	当てはまるものはない
回答者全体		1,049	44.3	46.8	47.3	50.0	51.4	34.2	56.3	34.2	44.0	32.3	50.2	56.7	57.8	0.1
エリア	北海道・東北	215	40.0	46.5	46.5	58.6	54.4	32.6	48.8	29.8	45.6	34.9	49.3	53.5	55.8	0.0
	関東	298	46.6	47.3	48.0	36.9	44.3	33.2	55.4	33.9	42.3	27.9	49.3	53.4	55.4	0.3
	中部	185	44.3	44.3	44.3	55.7	54.1	36.2	60.0	38.4	44.9	37.3	47.0	64.3	62.7	0.0
	近畿	120	40.0	40.8	40.0	45.8	48.3	33.3	62.5	33.3	37.5	23.3	46.7	55.8	60.8	0.0
	中国・四国	100	55.0	60.0	64.0	58.0	67.0	42.0	62.0	41.0	48.0	40.0	55.0	67.0	63.0	0.0
	九州・沖縄	131	42.0	45.0	45.0	55.7	49.6	31.3	55.7	32.1	47.3	33.6	58.0	51.9	52.7	0.0

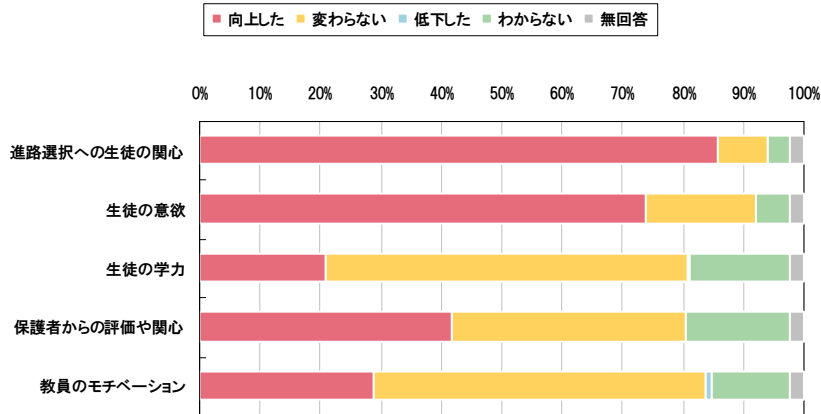
データ出所：株式会社ディスコ『高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート集計結果レポート』（2012年9月）

(%)

図表③-1

■ キャリア教育の実施による変化[全体/それぞれ単一回答]

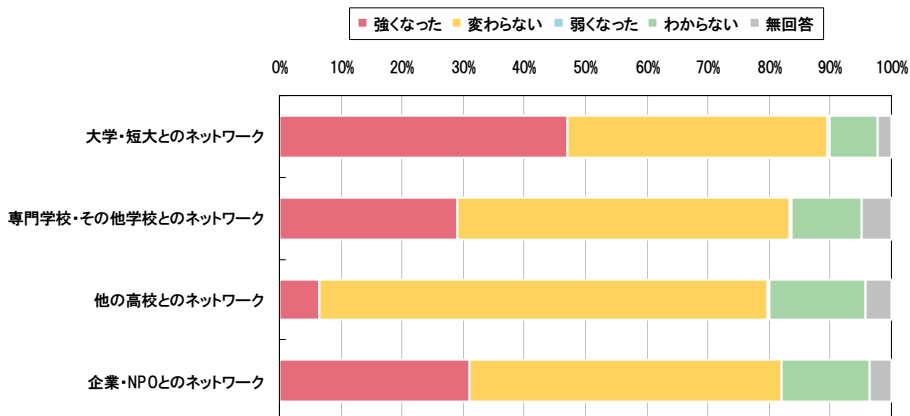
回答者全体 項目間比較(①~⑤:関係者意識)



	N	向上した	変わらない	低下した	わからない	無回答
① 進路選択への生徒の関心	1,049	85.6	8.5	0.0	3.7	2.2
② 生徒の意欲	1,049	73.7	18.3	0.0	5.7	2.3
③ 生徒の学力	1,049	20.8	60.1	0.2	16.6	2.4
④ 保護者からの評価や関心	1,049	41.8	38.7	0.0	17.0	2.5
⑤ 教員のモチベーション	1,049	28.8	55.0	1.0	13.1	2.2

(%)

回答者全体 項目間比較(⑦~⑩:ネットワーク)



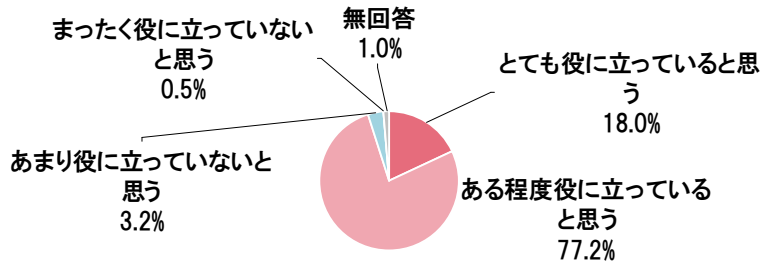
	N	強くなった	変わらない	弱くなった	わからない	無回答
⑦ 大学・短大とのネットワーク	1,049	47.2	42.5	0.1	7.8	2.4
⑧ 専門学校・その他学校とのネットワーク	1,049	29.0	54.3	0.2	11.5	5.0
⑨ 他の高校とのネットワーク	1,049	6.5	73.4	0.2	15.6	4.3
⑩ 企業・NPOとのネットワーク	1,049	30.9	51.0	0.1	14.4	3.6

(%)

図表③-2

■ キャリア教育の生徒に対する貢献度 [全体/単一回答]

回答者全体 (N=1049)



回答者全体	N	役に立っている・計		役に立っていない・計		無回答
		とても役に立っていると思う	ある程度役に立っていると思う	あまり役に立っていないと思う	まったく役に立っていないと思う	
	1,049	18.0	77.2	3.2	0.5	1.0

(%)

データ出所：株式会社ディスコ『高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート集計結果レポート』（2012年9月）

図表③-3

■ 今後、自校でキャリア教育を推進するにあたっての課題 キャリア教育担当部署別[全体/複数回答]

キャリア教育担当部署	N	校内の組織体制が整っていない	キャリア教育の定義が校内で共有できていない	キャリア教育に関する指導計画が完成していない	教員にかかる負担が大きい	予算が不足している	実施時間が不足している	教員の育成が追いついていない	どんなコンテンツが効果的かわからない	大学・短大とのネットワークが不足している	専門学校・その他学校とのネットワークが不足している	企業・NPO等とのネットワークが不足している	大学・短大に関する情報が不足している	専門学校・その他学校に関する情報が不足している	企業・NPOに関する情報が不足している	その他	特に課題はない	無回答
		キャリア教育専門担当部署を設置	114	23.7	28.1	18.4	66.7	36.8	35.1	43.0	14.9	13.2	7.9	16.7	1.8	2.6	12.3	7.0
進路指導と同部署が担当	688	41.6	46.7	31.7	66.4	30.1	34.9	32.3	20.9	7.8	3.6	15.1	3.3	1.5	10.8	3.3	3.1	1.0
担当部署なし	168	53.0	46.4	44.6	58.3	20.8	36.3	31.0	25.0	7.1	4.8	16.1	4.8	4.2	10.1	4.2	6.0	1.2

(%)

データ出所：株式会社ディスコ『高等学校におけるキャリア教育に関するアンケート集計結果レポート』（2012年9月）